



## Future begins with engineers and JSPE

ホーム  
Home

JSPEについて  
About JSPE

技術倫理  
Ethics

イベントカレンダー  
Events

刊行物  
Publications

[最新情報Home](#)

### 第32回Engineers' Salon 議事録

第32回Engineers' Salon 議事録

- テーマ「機械遺産」 -

日時：2007年9月26日(水) 午後7時～9時30分

場所：赤坂事務所

出席人数：9人

参加者：今井、植村、数野、引田、坂井、鹿野、田崎、保仙、神野 ((司会&文責)

(敬称略、アイウエオ順)

#### 1. 機械遺産 (神野)

歴史に残る機械技術関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えることを目的に、日本国内の機械技術面で歴史的意義のある「機械遺産」(Mechanical Engineering Heritage)を日本機械学会が認定した。

選定された25件の機械遺産を紹介しながら話し合いを行った。

機械遺産に対するコメントとして

a)認定されたブラザー工業の麦わら防止製造用マシンは元々軍足製造用に作られたものである。

engineerはmilitary engineerとcivil engineerに分かれていた。

b)NSPEにおいてはTop 20 Greatest Engineering Achievements of The 20th Centuryを選定し、Electrification,Automobiles,Airplanes, Water Supply and Distributionなどがリストアップされている。

c)ほとんど輸入した製品が機械遺産となっており日本独自の発明、発見に基づいた製品がない。

d)新幹線のレールはなぜ長くても熱膨張を吸収しているのか?

e)豊田の自動織機に対して、織機から自動車へ基本に流れているコアコンピタンスは何なのか。  
レシプロをやっていた技術者がターボを取り扱おうと失敗する。会社のコアコンピタンスを大事にする。

#### 2. 次回

次回は11月中を予定しており、話題は未定

(文責：神野)

以上

